

2017
1/1

vol.132

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
 〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
 Tel: 0827-52-8644 Fax: 0827-53-2822
 E-mail: wakisha@mx52.tiki.ne.jp
 ©印刷：有限会社広瀬印刷

わき 社協だより



福祉体験学習

～和木小学校～

12月5日、和木小学校4年生（76名）が福祉体験学習を行いました。岩国市社会福祉協議会のご協力のもと、高齢者疑似体験装具を装着しての階段の昇降や車いすでの段差の体験などで、高齢者の心の理解や介助する側とされる側の思いを感じ取ることを学んでいただきました。

相談ごとは…

なにか困ったことがあれば
下記まで。

■毎週水・金曜日■
8:30～16:00
☎52-1616

お気軽にご相談ください。

クローバーの 手づくりパン定期販売

日時
3月8日(水)・4月12日(水)
15:00～15:30
※1・2月はお休みです。

場所
和木町総合福祉会館1階ロビー

子育てサロン

たんぽぽ

- 2月21日、3月31日、4月18日
(毎月第3火曜日) 10:00～11:30
- 和木2丁目第3集会所
- 会費 100円(1家族)



たくさんの参加をお待ちしています

年頭にあたり



和木町社会福祉協議会

会長 田尾 勲

新年明けましておめでとございます。
皆様方におかれましては、希望にみちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様方には社会福祉協議会の諸事業に対しまして格別なるご理解のもと多大なるご支援ご協力を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

特に、民生委員児童委員協議会、自治会連合会、老人クラブ連合会、婦人会、ボランティア連絡協議会の皆様方には一方ならぬご支援を頂きまして地域福祉事業を大過なく遂行することが出来ましたことに對しまして重ねて厚くお礼申し上げます。

さて、昨年もまた、北海道・東北地方の台風被害、熊本地震・鳥取地震と日本列島は大変な自然災害に見舞われ各地域とも今なお復旧がままならない状態が続いており一日も早い復興を願うものです。県社協では、核家族化と人々の

生き方暮らし方等の生活様式の多様化による「地域のつながりの希薄化」に対応し共に支え合う地域づくりの充実を目指しております。

和木町では昨年、小・中学校の学校教育と地域の各種団体の連携により「地域のつながり」をつくる、和木町コミュニティスクール「和木学園」を立ち上げました。

このことは、まさに時を同じくして「地域のつながり」共に支え合う町づくりがスタートしたことであります。和木町社協としても既に「福祉まつり」と「すくすくフェスタ」の同時開催、障害者やひとり暮らし高齢者等を招待しての「歳末福祉餅つき大会」への中学生ボランティアの参加、「共同募金」活動への小・中学生の参加等「地域のつながり」づくりへのキッカケづくり等を行って来ております。

この様な事業を少しづつ増やし希薄化した「地域のつながり」を充実させて和木町に住んで良かったと思っ頂ける町づくりを目指して頑張っ参りたいと思っますので皆様方のより一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

謹んで新春のお慶びを申し上げます



和木町民生委員児童委員協議会

会長 正中 佳代

昨年中は、和木町行政、社会福祉協議会をはじめ、地区住民の皆様には、我々民生委員児童委員の、日々の活動に多大なるご理解とご支援を頂きました事に、心より感謝を申し上げます。

昨年は、民生委員児童委員の一斉改選の年にあたり、六名の方が退任され、六名の新任の方と、十一名が再任され、十七名にて民生委員活動に、取り組んでいくこととなりました。よろしくお願い致します。

退任する六名の方々が民生委員をやらせてもらって、本当に良かったと感想を述べられました。後に続く者にとりまして、大変誇らしく、嬉しく思っております。新任の委員にもこれからいろいろあるかもしれませんが、やってよかったと思える日がきっと来ますよう、皆様方のお力添えを頂けると幸いです。

今年は、民生委員制度が始まって百周年を迎えることになりました。

大正六年に岡山県で生活困窮者を救済すべく「済世顧問制度」として始まり、昭和二十一年に民生委員令が公布され、それから、様々な制度、法律が作られ、社会福祉事業が展開されて来ました。これからも更に充実させながら続いていくことでしょう。

私達も、和木町に住んでおられる方々が、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らして頂けることを念頭に置いて、微力ではございますがお力になれるよう、頑張っ参りたいと思っております。皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって幸せな佳い年でありませう、心よりお祈り申し上げます。

社協より にゅ～すをお届けします



歳末福祉もちつき大会

12月10日、総合福祉会館で毎年恒例の「歳末福祉もちつき大会」が開催されました。天候にも恵まれて、今年もホ連協の会員を中心に、32名の和木中学校の生徒のご協力のもとちをついたり丸めたり、焼いたりするなど日本の伝統行事を肌で感じました。

毎年恒例のこの行事。町内に住む高齢者と、親和会の会員のみなさんや保育所の園児たちなどあらゆる世代の参加で会場はおおいに盛り上がりました。参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした。



★社会福祉に貢献★ 晴れの受賞おめでとうございます♪

10月27日、山口市民会館で第66回山口県総合社会福祉大会が開催され、和木町から次の方々が表彰を受けられました。(順不同・敬称略)

☆ 山口県社会福祉協議会長表彰

(社会福祉事業協助者)

吉岡 勝徳、高倉 英子、伊津美光子、村中 正紀
吉森 静生、松ノ木ミナ子、林 正枝、澄川貴美子
村上ミヤコ、三原喜久江、村岡 智枝、高崎 和子
米元 恭子、榎本美佐子、末岡 房江

☆ 山口県共同募金会長表彰

(共同募金運動奉仕従事者)

田尾 勲

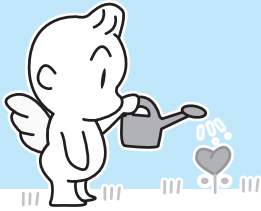
☆ 全国民生委員児童委員連合会長表彰

(永年勤続民生委員・児童委員表彰)

有馬 将雄

これからもご活躍を期待しています。





わき愛あいフェスティバル

福祉バザー開催!!

収益のご報告

10月30日、毎年恒例の福祉バザーを、今年度も「わき愛あいフェスティバル」の会場で開催しました。この福祉バザーは皆さんからお寄せいただいた、ご家庭で眠っている物品のご提供により、毎年盛大なにぎわいをみせています。皆さんの多大なご協力のおかげで、多額の収益をあげることができました。ありがとうございました。

第30回 わき愛あいフェスティバルに於いて寄せられた寄付金・売上金

和木町共同募金委員会	
中学校ステージ近く街頭募金	16,991円
中学校駐輪場近く街頭募金	19,223円
中学校体育館近く街頭募金	18,926円
合計	55,140円

社会福祉協議会	
福祉バザー	327,801円
民生委員児童委員協議会（たい焼き）	53,300円
☆ だがし屋 ☆（小学生による駄菓子販売）	1,097円
ふれあい工房 クローバー（手作りパン）	47,185円
合計	429,383円



大盛況の福祉バザー

なお、バザー用品を快く提供してくださいました方々、ご購入してくださいました方々、そしてその収集、運搬にご尽力してくださいました方々に感謝いたします。

街頭募金活動

昨年の12月9日、JR和木駅・丸久和木店前で共同募金の街頭募金を行いました。

寒い冬空のもと、和木中学校の生徒11名のご協力によって賑やかな募金活動となり、たくさんの方々のご協力を得ることができました。

協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



お手製の年賀はがき

和木小学校5年生（65名）の児童たちが、町内に住む高齢者に宛てた年賀はがきを作成しました。近年はインターネットの普及などにより年賀はがきの利用は減少傾向にあるようです。この年賀はがきを手書きで送ることで、地域の高齢者の方々も温もりを感じるのではないかと思います。

ご協力してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。





地域福祉権利擁護事業

認知症高齢者や障害がある方々が安心して生活できるよう支援する制度です

このようなお困りごと、ありませんか？

計画的にお金を使いたいけど、いつも迷ってしまう…



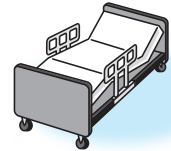
最近物忘れが多くて、預金通帳をちゃんとしまったかいつも心配…



介護保険関係の書類がたくさんくるけど、どうやって手続きしたらいいかわからない…



福祉サービスを使いたいけど、どうすればいいかわからない…



このように、自分ひとりで生活費の管理に困っている方や、福祉サービスの契約などの判断をすることが不安な方などが利用できます。

※施設や病院に入所、入院した場合でも利用できます。

こんなとき…

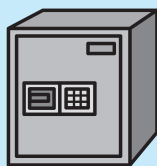
毎日の暮らしに
欠かせない、
お金の出し入れ
をお手伝い。



日常生活に必要な
事務手続きの
お手伝い。



大切な通帳やはんこ、証書などを
安全な場所で
お預かり。



福祉サービスを
安心して利用できる
ようにお手伝い。



などなど……

日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かり、福祉サービス利用の申し込み、契約手続きなどのお手伝いをします。

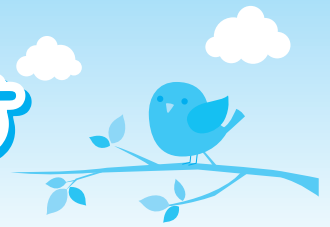
「住みなれた地域で安心して暮らしたい！」そんな誰もが望むことを社協がお手伝いします。気軽にご相談ください。

問い合わせ

和木町社会福祉協議会

☎(0827)52-8644

社協では、こんなことをしています



🐦# 心配ごと相談

- サービス内容
ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。※秘密厳守
- 対象者
町内在住の方
- 実施日
毎週水・金曜日
- 利用者負担金
無料
- 備考
和木町総合福祉会館相談室
和木町和木 2-15-22
☎53-2822



🐦# 在宅ねたきり 高齢者介護者援助

- サービス内容
在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を感謝激励する。
- 対象者
在宅ねたきり高齢者の介護者
- 実施日
毎年12月
- 利用者負担金
なし
- 備考
支給金額 10,000 円/年



🐦# ボランティアサービス

- サービス内容
家屋の補修
- 対象者
低所得世帯、ひとり暮らし高齢者、身体障害者
- 実施日
随時
- 利用者負担金
材料費等



🐦# 低所得者援護事業

- サービス内容
低所得世帯に対して、援助する。
- 対象者
低所得世帯
- 実施日
定時
- 利用者負担金
なし
- 備考
小中学校修学旅行、
中学校グリーンスクール・スカイスクール



🐦# 赤ちゃん絵本贈呈

- サービスの内容
乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。
- 対象者
0歳児
- 実施日
年4回
- 利用者負担金
無料
- 備考
絵本2冊（手さげバック付き）



🐦# 葬祭事業

- サービスの内容
葬祭事業の助言
- 対象者
一般
- 実施日
随時
- 利用者負担金
町内実施（単価表の範囲内）
町外実施（利用施設の単価による）
- 備考
機材の貸し出し。



わきあいあい苑 もちつき大会



12月16日（金）に、ボ連協行事の1つ、恒例のわきあいあい苑のもちつき大会が行なわれました。

会員24名の参加で、大食堂にうす2つを備え、外では、2つの釜でもち米を蒸し、20kgをついて、鏡もち、平もち、あんこもちを作りました。

たくさんの入所者の方々が周りを囲む中、職員の方にもついて頂きましたが、その時は「ヨイショ」と声がかかり、入所者の皆さんは笑顔で楽しそうでした。

短い時間でしたが、少しでも歳末の雰囲気味わっていただけたら幸いです。



で今後も前進して参ります。きつと見守って下さると思っております。

去る12月10日の歳末福祉餅つき大会は社協の駐車場で開催し、天候にも恵まれ盛会でした。ご来賓の皆様、消防署の署員お一人、今回は中学生32名も参加者が集まって若い力が頑張ってくれました。招待者の皆様も多数参加頂き、歳末の雰囲気大いに感じていただけたかと思えます。

また、12月16日にはわきあいあい苑で餅つき大会を実施しました。ぺったん、ぺったんと杵の響きに合わせて入所者の皆様がいよいよ、いよいよの掛け声で応援してくれました。そしてまた、新しい年がやってきました。

平成29年もボランティアの方また地域の皆様も益々健康で素晴らしい活躍をされま



謹賀新年

和木町ボランティア連絡協議会 会長 井原 洵子



緊急募集!!

掲示板

“缶ペコ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会（☎52-8644）までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

（清和会）

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。

（缶ペコグループ）

点訳ボランティアの仲間を募集しています。（点訳すばるの会）

リングブル（アルミ缶）を回収しています。ペットボトルにはつめず、ビニール袋や紙袋等につめて、福祉会館までお願い致します。（青い鳥）

手づくりグループのボランティア募集!!

手芸が好きな方でボランティアをしてみたい方を、男女問わず募集します。平日に集まって活動します。

ほらていあのことならボ連協へ☎52-8644
（社会福祉協議会内）

美和町ボ連協との交流研修会

10月21日（金）美和町ボ連協との交流研修会の為、阿賀ふれあいセンターに行きました。

午前中は、ソバ打ち体験です。手取り足とり教えていただき、何とかソバを打つことが出来ました。昼食には指導して下さった方々の手作りのちらし寿司と自分たちが打ったソバをいただきました。太いもの、細いものと色々でしたが、とっても美味しかったです。

午後は、美和町から折紙の可愛い小箱（中にはお菓子）を、和木町からは折紙のサンタと干支のトリをそれぞれプレゼント交換の後、両ボ連会長のご挨拶に始まり、お互いの活動説明と意見交換を行ないました。美和町ボ連協では、14グループで毎月2回アルミ缶選別作業を行なっているなど、和木ボ連にはない数々の地域福祉に係わる活動内容に感銘を受け、大変有意義な交流研修会を行ないました。



新しい生命



～赤ちゃん絵本の
プレゼント～



民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。
元気な赤ちゃんのかわいいお顔を癒されてください。
※申込用紙は社協窓口にあります。



權李(かいり)くん



榛(はる)くん



悠衣夏(ゆいか)ちゃん



智己(ともき)くん



書理(ふみり)ちゃん



葵(あおい)くん



健輔(けんすけ)くん



夏菜子(かなこ)ちゃん



心彩(みあ)ちゃん



マリアちゃん

寄付のお礼

(平成28年10月1日から12月31日現在 順不同)

● 安田 幸司 様 金一封	● 福井 弘之 様 金一封	● 大西 道子 様 金一封	● 金本真里子 様 金一封	● 山田 善通 様 金一封	● 福岡 博 様 50,000円	● 永井 恵美 様 金一封	● 岡本 信明 様 100,000円	● 藤本 光亮 様 金一封
● 中国新聞岩国東販売所 様 10,000円	● 故山崎博司 和木在住の クラス会一同 様 金一封	● つくし会 様 10,000円	● 給配食ボランティア つくし会 様	● 松並 節子 様 金一封	● 津口 接子 様(1件) 9,138円	● 一般寄付	● 見舞い返し	● 香典返し

社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情
に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意
義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典の
お返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けてお
ります。

※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付
金に指定されています。

※金額につきましては、本人様の同意に基づいて掲載しています。

掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で
差し上げます。ご希望の方は社会福祉協
会(☎52-8644)までご連絡ください。

ご意見・ご感想の募集

◎より充実したわき社協だよりをお届けす
る為に、紙面について皆さんのご意見や
ご感想を募集します。おもしろかった記
事や、こうしてみては?等、皆さんの声
をお届けください。また、社協だより
に掲載したい記事や写真も受け付けてお
りますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会
TEL(0827)521-8644
FAX(0827)531-2822

までお願いします。

あしあと

あけましておめでとございます。今年も
社協ならびに職員同、よろしく願います。
表紙にもあります和木小学校4年生による
福祉体験学習。高齢者疑似体験といことで、
疑似体験装束を身に付けて、日常生活の中
での加齢による身体的な変化や体の不自由な
の気持ちや介護方法、コミュニケーションの取
り方などを体験的に学習し、車いす体験で
車いすの方の不便さや段差での不安感、介
助の仕方などを学んでいただきました。筋力や
視力、聴力など、いつもの自分とは違う、な
かなか思い通りにいかないことをこの体験の中
で感じ、町の中で困っている人を見かけたら、
少しでも手助けしたいという感想を持った児童
たちがたくさんおられました。

この体験を通して、少しでも福祉について
思いが根付いていけば嬉しいですね。

(画)